

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	防災安全課
基本構想	交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3.「安全・減災都市二宮」づくり
分野別方針	(3)消費生活
実施計画事業	3)消費者対策事業(No.71)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	消費者対策事業	93.4%	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	1市2町で実施している平塚市消費生活センター窓口の相談体制は機能しているが、市役所庁舎の建て替えに伴い、相談窓口の移設が考えられるので、状況確認が必要。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	消費者保護を推進するために消費生活講座の実施と相談窓口の開設は欠かせないため。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	町民のニーズ、社会状況に応じた講座の開催と相談窓口の開設を維持していくことが必要です。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	消費者保護と社会状況に応じた知識の普及は町民生活の安定と向上に必要である。						